

# 市民と行政協働のまちづくり

## 市自治会連合会「市政懇談会」



11月11日、つがる市自治会連合会（白戸英行会長）主催の「市政懇談会」が松の館で開催され、自治会長ら62人が、よりよいまちづくりに向けて福島市長や市の幹部職員と意見を交わしました。

懇談会では、各地域が抱えている課題や要望など12の話題をもとに意見交換。出席者全員が問題を共有しながら、住みよい地域づくりにおけるそれぞれの役割について考えました。

また、懇談に先立ち、福島市長が「東京事務所の取り組みについて」と題して、市の人口減少対策と地方創生について講話しました。



「建設的な意見を交わしましょう」とあいさつする白戸会長

テーマ

## 地域の集会所

### 集会所の

### 維持運営について

中田自治会 盛 健 会長



中田集会所は、平成7年に自己資金（毎戸負担）で建設しましたが、世帯数は減少し、維持費を捻出するのが今後困難になってきます。これは集会所を管理している他の自治会でも同様ではないかと思いますが、地域コミュニティの維持のため何か良い方法はないものでしょうか。

（回答）

市では、平成23年度から、地域コミュニティの再生と発展を図るため、集会施設の改修等に要する経費の一部を助成してきたところでです。

これまで、121団体に1億622万円を交付してきましたが、令和2年度が助成事業の最終年度です。人口流出に加えて超高齢社会を迎えることで、自治会単位で集会所を維持していくのは難しいことから、施設の統廃合を計画的に進める時期に来ていると思われれます。稲垣地区自治会連合会では、平成24年に集会施設の再編計画を策定し、市に対して要望書を提出。23カ所ある集会所を9カ所に再編するという内容で、老朽化による耐震問題の解消や、広域的な利用による世帯数の確保などのメリットが期待されたところです。

このように、将来を見据え自治会と行政が一緒に最適な方策を探っていく必要があると考えています。

集会所の修繕については、市の補助金を活用し、大変助かっていました。事業の継続あるいは新規事業を実施する考えはないものでしょうか。

（回答）

助成事業は令和2年度をもって終了となりますが、自治会には行政とのパートナーシップとして重要な役割を担っていただいております。今後も施設の修繕等については、できる限り支援していきたいと考えています。

## 集会所の 維持管理費について

石館町内会 小笠原武彦 会長



自治会が所有する集会所に対しては改修の補助金がありますが、消防コミュニティセンターは対象外ということ、その理由を説明してください。

(回答)

自治会自らが建設した集会所や、閉鎖した市の建物を集会所としている場合は、市が所有する施設ではありませんので、補助金という形で支援していません。これに対して、消防コミュニティセンターは、行政目的の施設として市が所有しています。これらの施設は、市が自治会に管理業務を委託する形をとっていることから、改修は本来市が行うこととなります。ただ、小規模な修繕については従前どおり各自治会において行っていただき、改修が必要と思われる場合には、施設の所管部署にご相談くださるようお願いいたします。

## 担当部長が回答



## 地域の課題や要望などについて考える自治会長ら



## その他の主な意見交換

全国的に自然災害による被害が多くなっていますが、近くのスピーカー(防災無線)でも角度によって全く聞こえない世帯があります。

(回答)

広域的にカバーできるよう、建てる場所やスピーカーの向きなどを考慮して設置してきました。

高気密、防音性の優れた住宅が増え、屋内に聞こえにくくなっているのも原因のひとつと思われます。

設置状況等について再検証し、改善していきます。

地域によってごみの収集業者が違います、少しでも分別が悪いと置いていく業者があります。業者間で差が出ないよう一律にしておもらいたい。回収忘れもないようお願いします。

(回答)

春から、一部業者の見方が厳しくなっていましたので、業者間で分別の収集基準を統一するよう指示しました。また、回収忘れについては業者を指導すると共に回収に向かいますので、環境衛生課までご連絡ください。

高齢者の健康維持のため、集団健診の検査項目に「骨密度」を追加し、「骨粗しょう症」を予防できないものでしょうか。

(回答)

市民の健康づくりのため重要と考えています。今後、受診対象者の把握、対象年齢、自己負担額等を勘案し、健診項目として追加できるように協議していきます。

街灯の付け替えで、夜の道路が明るくなった地区が見られます。防犯の面でも効果があると思いますが、市内全域を対象として進めていくのかお聞きしたい。

(回答)

電気料金を削減する目的で、環境省の補助事業を活用し、東北電力の電柱等に付いている街灯については、市内全域でLED電球へ更新しました。

各自治会から要望があった場合は、現地調査を行い必要に応じて設置してきましたが、今後も要望があった場合は、同様に考えていきたいと考えています。